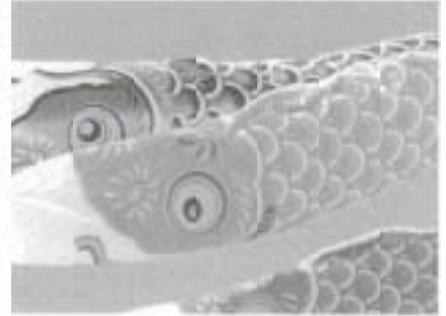




これは何でしょう



答えについての思い出などもお待ちしています。

- 【しめくり】 5月11日(金)必着
- 【あて先】 〒783 南州市大坪甲二二〇一 南州市企画課 親とクイズ係
- 【賞品】 正解者の中から抽選で5人の方に図書券を進呈
- ◎第276回現クイズの答えは、教科書でした。
- 第276回当選者発表(敬称略)
 - (正解総数16通)
 - 山田 晃 (稲生)
 - 松浦加代子 (緑ヶ丘)
 - 門田則子 (番屋)
 - 山岡多恵子 (里改田)
 - 山島倫子 (駅前町)

☆ 思い出がいっぱい ☆

◆私は学校でつははねわりをしてしまい、よだれの冷たさで目が覚めてしまいました。教科書の隅に書いたシミを見るときでも情けない思いがします。

◆今年、長女が小学校に入學します。親もエも初めてなので、期待と不安が入りまじった気持ちです。

二十数年前に私も小学校に入學したのですが、母と一緒に買った記憶がうっすらと残っています。

◆教科書を開けてみると、分かんなかったから、その日がくる日まで待ってみました。なるほどと分かった。どんとんと分かっていきました。三年生ころには難しかった。

◆長女が新一年生になって、もらった教科書のきれいなことには驚きました。その子も早、四年生、きれいな教科書を使ってもっと勉強してくれればと願う毎日です。

◆何十年前も前、新しい教科書を手にして時の気持が思い出されます。



国府にお住まいの戸田絹さんから、歩くこと——山登りの楽しさをつづった手紙が届きましたので紹介します。

歩こう 戸田 絹

毎月第一日曜日は、国府地区歩こう会でまほろばの道四*を歩きます。

歩くのが健康第一と考える私は、このコースを毎朝元気に歩くのですが、「バカの二つ覚え」と笑う人もいますが……。野原ばかりでは物足りないので、山登りにも挑戦しました。



平成6年8月22日 あこがれの穂ヶ岳で。向こうに見えるのは双六岳

趣味が高じて、三年がかりで四国百山を征服し、飽き足らず、昨年は日本百名山(深田久弥著)のうち十三の山に登ることができ、満足の一年でした。月一度の遠征で、北海道から九州まで……。「我が老眼に悔いなし」と充実した気分です。中でも、特筆の穂ヶ岳の頂上に立ったときほどうれしかったことはありませんでした。三千級の山の頂から見る眺めは格別で、美しい高山植物が咲き誇って招いていました。

残る山々を今年はいくつ訪ねられるでしょうか。希望に胸をくらむ昨今です。野良仕事の合間にテレビで見る百名山もおんなものです。皆様もぜひどうでしょうか……。

最後に、つたない句で「皆つどい歩こう我がまほろばの道」



平成七年三月二十六日 黒滝山(大豊町)で



平成六年七月には北海道まで遠征。北海道の厚岸中央部に位置するアムラウシ山頂で。向こう側には北海道の広大な大地が広がります。

数々の駅伝やマラソンに出場し、高知県を代表する市民ランナーの市川絹子さん。そんな市川さんを紹介します。

百*を走る

市川さんが走り始めたのは十五年ほど前、その時いっしょの職場にいた人から駅伝に出てみないかと誘われたのがきっかけ。

十年ほど前の、お姉さんの京都女子駅伝出場を機に、妹も巻き込み姉妹三人で本格的に練習をするようになりました。

「走り始めは、よく足の故障に悩まされました。やめようと思っただこともあるけど、姉がよく練習の誘いに来てくれたので、姉と妹が走っているのを見ると、自分もと思い、現在まで走り続けています」

平成元年、初のフルマラソン、小豆島タートルマラソンに挑戦。以来、大阪国際女子マラソン、名古屋国際女子マラソンなどをはじめ

め数々のレースに出場、南国市を代表するランナーとして活躍しています。その中でも、思い出深いのが、昨年十月の、四万十川百*マラソン。「百*という距離を走りきれるか、たまたまだった」ということで出場を決意。所属している南国陸上クラブの仲間と一緒に参加となりました。

「走りきるまで休むのはいや」という市川さん、レース途中、休憩地点での食事と靴の履き替え以外は止まることなく走り抜きました。「暑かったし、途中からかなりつらかった。足がつりそうになり、水をかけながら走りました。ゴールの中村高校で親戚が待っていて、とにかくたどり着かなくて「と必死だったそうです。結果は女子の部で二位、高知県勢としては男女合わせて一位と見事な成績



「ゴールしたときは二度とやそもんかと思った。でも、時間が経つにつれ、すごい事をやったんだという充実感がわいてきたし、自信にもなった。今年もまたチャレンジします」と語ってくれた市川さん。努力すればできる、をモットーにこれからも走り続けます。

高知高専図書館一般開放

平成七年四月三日より図書館を一般の方に開放します。学校は土曜日が休みで授業や研究に支障がないので、特に一課目の利用をお勧めします。

【開放時間】 平日11時前8時30分/午後5時 土曜日11時前8時30分/午後0時30分

※ご利用希望の方はお問い合わせのうえ、来館を

人材バンク登録者募集

人材バンクは学習や実践を積まれている方、多くの経験を持たれている方を登録し、グループやサークルなどの学習などに役立てていくためのものです。あなたの力を地域の活動に役立ててみませんか。

※お問い合わせは教育委員会社会教育課(◎市役所内線3321・3324・3325)まで